

## 第26回STS Network Japanシンポジウムのお知らせ テーマ「大学独立行政法人化問題とは何か」

日時：2001年3月31日(土) 13:00 - 17:30 (開場12:30)

会場：東京大学先端科学技術研究センター新4号館2階講堂

(小田急線・東北沢駅より徒歩7分、井の頭線・駒場東大前より徒歩10分)

\* 詳細な地図は<<http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/map/map-j.html>>をご覧ください。

\* 参加費、事前の申し込みは不要です。

\* STSNJの会員でない方もご参加いただけます。

### パネリスト：

小沢弘明(千葉大学文学部助教授)、澤 昭裕(経済産業省経済産業研究所研究部長)、益田隆司(電気通信大学教授電気通信学部情報工学科教授)、大内裕和(松山大学助教授)

### コメンテーター：

榎木英介(神戸大学医学部大学院生、研究問題メーリングリスト管理人)、小林信一(筑波大学大学研究センター助教授、科学技術政策研究所第2研究グループ総括主任研究官)

この十年、様々な立場から大学の危機と改革の必要性が叫ばれてきました。中でも国立大学の独立行政法人化は、1998年に浮上して以降、急速に議論の焦点となってきました。そしてその後の流れにおいて、これまで反対の立場と見られていた文部省が姿勢を変え独立行政法人化についての方針を明確に示すに至ったことにより、それが避けがたいものになったと認識する状況が生まれつつあります。

しかし、独立行政法人としての大学像に対し、具体的に明確な展望がどれだけ打ち出されているのでしょうか。確かに、これまで楽観論、悲観論が様々な立場から唱えられてきました。ですが、それらの議論が十分に互いを認識し、噛み合った形でなされてきたとは言い難い状況です。そこでSTS Network Japanでは、いわゆる賛成派、批判派からその二極には分類しきれない視点まで、様々な議論が会いあがり合う場を設定したいとの気持ちから、本シンポジウムを企画いたしました。

大学の独立行政法人化という問題は、まさにその問題の広さ、複雑さゆえにSTS的であるといえるでしょう。行政、産業界、大学関係者、それ以外の市民など、それぞれの立場の相違のみならず、例えば大学内部においても「売れる分野」(IT関連分野などでのイノベーションを次々と繰り出せる分野など)と、直接市場を意識するのは困難な分野(大半の人文系など)の存在などがあります。本シンポジウムが、文字通り異分野横断的なこの問題に関する公共的な対話の空間となり、21世紀の大学像について大いに考える良い契機を提供出来ればと思います。

なお、本シンポジウムの翌日には毎年恒例の研究発表会も予定されております。是非お時間のある方はこちらにもご参加下さい。

## STS Network Japan 2001年度研究発表会のお知らせ

日時 2000年4月1日(日) 10:00~

会場 東京大学先端科学技術研究センター新4号館2階講堂

### 連絡先：

STS Network Japan 事務局

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻広域システム科学系

藤垣研究室気付(15号館707室)

FAX:03-5454-6990

e-mail: [office@stsnj.org](mailto:office@stsnj.org)

URL: <http://stsnj.org/>